

2019年度

社会福祉法人ときわ会事業報告

2020年6月2日

社会福祉法人ときわ会

理事長 加藤 寛二

I はじめに

今年度は、1974年にアパートの一室を借りて6名の小平養護学校卒業生とともに「あさやけ作業所」を開設して45年目の年でした。現在、ときわ会の事業所は12か所になり、5か所の通所施設に約200名が通い、6カ所のホームでは40名が暮らしています。又、地域生活支援センターあさやけには163名の方が登録し、面談での生活相談は年間で約2300名の利用があります。あさやけの45年の活動でめざしてきたものについて、これからも関係者で確かめ合い、歴史を語り継いでいくことが大切な課題としてあります。そして、これからのときわ会の方向を定める中長期計画の策定が、今年度も全体に提起できず、引き続きの課題として残されています。

法人の組織運営については、理事会、理事協議会を定期的に行い、日常の法人運営を担ってきました。職員総数が124名になり、年齢、経験など多様な職員構成になってきているなかで、さまざまな問題、課題も出されてきています。

II 事業

(1) 障害者福祉サービス事業の経営

※現員は2020年3月31日現在

	<u>定員と現員</u>	<u>年間通所率</u>	<u>年間開所日数</u>
		(定員に対する通所率)	
○生活介護事業			
あさやけ作業所	50名／55名	95.7%	238日
あさやけ風の作業所	40名／42名	89.2%	239日
○労継続支援B型			
あさやけ第二作業所	40名／58名	69.7%	256日
サングリーン	25名／33名	57.5%	256日
あさやけ鷹の台作業所	30名／28名	77.9%	247日
○就労移行支援			
サングリーン	6名／1名	23.1%	247日
○共同生活援助	<u>入居定員</u>	<u>入居率</u>	
共同ホームつくしんぼ	5名	100%	
共同ホームサンライズ(通過型)	7名	100%	
共同ホームこげら	5名	100%	
共同ホーム一歩	10名	100%	
共同ホームはやぶさ	7名	100%	

共同ホームさらさ 6名 100%
 (2) 一般相談支援事業の経営 電話や面接で生活相談を受ける。

2018年度実績 年間件数 1日平均利用者数
 電話相談 7,646名 26.5名
 面接相談 2,367名 8.2名

(3) 特定相談支援事業の経営

サービス等利用計画 2019年度の実績 258名
 内訳/精神障害者 210名
 知的・身体障害者 42名

(4) 地域活動支援センターの経営

交流室(交流スペース)で、利用者どうしでおしゃべりやゲーム、のんびり過ごすなど、各々が自由に過ごす空間。食事会やメンバーミーティング、女子会などのプログラムを行っている。

2019年度の年間利用者数 5,742名(1日平均 19.9名)

上記(2)(3)(4)の事業は地域生活支援センターあさやけが運営

<資料> ●各事業所の2019年度の作業収入の概要

	あさやけ	第二	サングリーン	鷹の台	風
縫製	2,264,139		2,409,477		
製菓・製パン	1,363,875		624,740		
喫茶		3,310,525			2,250,602
清掃		2,485,975	153,000	330,000	
廃品回収	502,255		39,359	16,713	59,142
下請加工	581,687	7,457,688	1,116,043		495,814
下請DM	817,929		1,937,202	11,184,221	366,995
石鹸			2,322,777		
印刷・スポンジ			1,549,061		2,211,822
自主製品		199,204	584,207	939,517	98,878
販売その他	112,095	344,814	527,118	366,050	1,366,682
合計	5,641,980	13,798,206	11,262,984	12,836,501	6,849,935

●各事業所の工賃支給総額と平均月額工賃額

	あさやけ	第二	サングリーン	鷹の台	風
工賃支給総額	3,114,830	8,476,425	4,426,382	4,695,920	2,787,825
平均月額工賃	4,952円	15,245円	13,292円	12,358円	5,666円

Ⅲ 理事会・評議員会の開催

○理事会

	開催日	議案

第1回	2019年6月4日	1. 2018年度事業報告案の承認 2. 2018年度決算報告案の承認 3. 次期役員候補者の件 4. 定時評議員会の招集の件
第2回	2019年11月13日	1. 第一次補正予算の承認 2. 就業規則の改定の承認 3. 育児介護休業等に関する規則の改定の承認 4. 給与規程の改定の承認 5. 作業所建設用地取得の承認
第3回	2020年2月28日	1. 地域生活支援センターあさやけ施設長選任の承認 2. 第二次補正予算の承認 3. 短時間勤務職員就業規則改定の承認
第4回	2020年3月30日	1. 最終補正予算の承認 2. 経理規程改訂の承認 3. 2020年度事業計画の承認 4. 2020年度予算の承認

○評議員会

	開催日	議案
第1回	2019年6月21日	1. 2018年度会計決算及び財産目録の承認 2. 2018年度事業報告案の承認 3. 理事6名及び監事2名の選任 4. 役員の報酬額の改定の承認

○評議員選任・解任委員会 今年度開催はなし。

○理事協議会 構成員／加藤理事長、田邊、遠山、松本、庄司、中川
法人の業務を進めるための協議・相談をする場として月一回開催してきた。
主な協議事項／新施設建設関係（建設用地の購入等）、福祉・介護職員特定処遇
改善加算の検討、時間外労働の現況調査、職員の異動・採用（異
動希望アンケートの実施）など

IV 組織運営

（1）新人職員研修の実施

昨年が続いて新人職員研修を行った。研修内容は下記のとおり。

日程	研修内容
4月1日(月)	法人の組織と事業内容の説明／事業所訪問
	法人のあゆみと現状及び課題
5月13日(月)	1 あさやけのあゆみと理念 2 情勢

5月14日(火)	3 知的、身体のとりのくみと課題
	4 精神のとりのくみと課題
5月15日(水)	5 生活施設(グループホーム)のとりのくみと課題
	6 相談支援のとりのくみと課題
5月21日(火)	家族の声を聞く 小平手をつなぐ親の会の活動から 上田幸子 小平自閉症を考える会の活動から 山下真理 地域活動／エレベーター設置運動を通して 大西光子
5月22日(水)	あさやけの文化活動について あさやけの創作活動、アート活動 あさやけの歌の取り組み、こげら合唱団 一緒に歌おう！
5月30日(木)	講演／福祉の現場で働く人へのメッセージ
	新人研修のまとめ

(2) 2, 3年目職員フォローアップ研修の開催

「他施設職員との交流」「気軽に意見が言える場」「実践を話合える場」をキーワードに、2, 3年目の職員を対象に事例検討会を新しい取り組みとして行う。

日時 2019年8月20日(火曜日) 10時～12時

会場 小平元気村おがわ東 会議室

事例提供者 相田さん&谷さん(共同ホームさらさ)

(3) 規程の改正について

①就業規則、育児・介護休業等に関する規則、給与規程の改正

上記について、2019年度第二回理事会で承認、2020年4月1日施行。

2020年3月4日 変更届を立川労働基準監督署に提出

②短時間勤務職員就業規則の改定 最低賃金を反映して時給額の変更

第三回理事会で承認、2020年4月1日施行。

③経理規程の改定 あさやけ第二作業所拠点区分にセンターの事業を加える。

第四回理事会で承認、2020年4月1日施行。

(4) 福祉・介護職員等特定改善加算の取得

国が10月から実施した特定改善加算について、経験のある職員の賃金改善を進めるために加算の取得をした。取得に際しては、職員間に矛盾がない仕組みでの加算の取り入れ、対象でない事業所等の職員を法人の財源で同等の補償することなどを確認している。

2019年度の実績／a. 経験・技能のある障害福祉人材26名、月額改善額24,500円

その他制度対象外の職員5名について同額を自己財源で支給。

V 職員関係

(1) 職員関係

- ①採用 5名（配属先／あさやけ第二作業所、あさやけ風の作業所、共同ホームさらさ、共同ホーム一歩、あさやけ鷹の台作業所）
- ②産休・育休取得 3名（あさやけ作業所2名、あさやけ風の作業所）
- ③介護休業取得者 1名（あさやけ鷹の台作業所）
- ④傷病休暇取得者 2名（あさやけ鷹の台作業所、サングリーン）
- ⑤障害者雇用 1名（あさやけ作業所、主な業務内容は清掃業務）
- ⑥退職者 2名（あさやけ風の作業所在籍12年、サングリーン在籍3年、地域生活支援センターあさやけ21年、あさやけ作業所7年4ヶ月）

(2) 職員の状況（2020年4月1日現在）

①職員総数 124名（正職員・準職員81名、日給・時給職員43名）

②正職員と準職員の年齢構成と在職年数

在職年数	20代	30代	40代	50代	60代	計
～5年	13	7	4	9	1	34
6年～10年	1	4	6	1	0	12
11年～15年	0	3	1	1	1	6
16年～20年	0	3	5	0	1	9
21年～25年	0	0	1	2	2	5
26年～30年	0	0	0	3	1	4
31年～35年	0	0	0	3	1	4
36年～41年	0	0	0	2	5	7
	14	17	17	21	12	81

※40歳未満の職員35.0%、在職5年未満の職員40.26%

VI 主要事項の報告

(1) 日中施設の取り組み

①新施設建設の

2021年度開設を目標に新施設建設をめざして、4月2日に第1回建設準備委員会を開き、6月末までに東京都に国庫補助協議書提出の準備を進めていた。こうした経過を含めて全職員に説明するため、職員説明会を5月29日に開催した。そのなかで、建設委員会設置から東京都への事業計画の期間が短く、中身についてどこまで職員の意見が反映できるのか等の意見が多く出された。6月4日に開かれた理事会に職員説明会の報告をして、全体で議論をする時間を確保するために、建設スケジュールの1年間延期を決定した。東京都、小平市、設計会社にも連絡して経過の説明をした。6月14日には職員にむけて「新施設の開設時期の変更について」を配布。その後の新施設建設委員会を中心とした動き及び建設用地の購入はつぎのとおりです。

○新施設建設委員会の動き

- 7月 2日 職員ニーズ調査第一次報告
- 9月 9日 生活訓練事業視察報告
- 12月 3日 法人に「新施設建設の方向性について」を提出

12月14日 実践交流会で経過報告と質疑・意見交換

○建設用地の購入について

11月18日の理事会で建設用地の事前取得の承認を得る。

「譲渡所得税の課税の特例の適用に関する確認について」が11月26日付で届く。

12月25日土地取得の売買をし、所有権移転の手続きを終了した。

②サングリーンの建替えの検討

1月末に家主と話し合い、建替えについて意見交換をした。その後、法人として設計会社に依頼して、建物の設計案を提案してもらっている。

③地域生活支援センター開設20周年

1998年10月、あさやけ第二作業所の2階の相談室で事業を開始して昨年20年を迎えた。今年度、「社会福祉法人ときわ会 地域生活支援センターあさやけ20年のまとめ(1998-2018)」の冊子を2019年5月23日発行。

※お祝いの会は昨年11月23日に行った。

(2) 暮らしの場の取り組み

①共同ホームさらさの定員変更

現状の5名定員では財政的に年々運営が厳しくなることが予想され、安定した運営をめざして定員変更をすることにした。二階に居室とほぼ同じ広さの倉庫があったので、そこを居室にして定員増をすることにした。居室の採光面積不足がわかり、1カ所窓を増設することで対応した。東京都に定員変更の申請をして、11月1日から定員が5名から6名になった。法人内を対象に入居者の募集し、3名の方から応募があり2泊3日の体験利用を実施して、入居者を決定した。新しい入居者は1月14日に入居をして、ホームでの生活をはじめている。

②障害者グループホーム体制強化支援事業

東京都が重度の利用者を受入れるために、手厚い職員配置を行っているホームを支援することを目的にした事業。

ときわ会のホームでは下記の3ホームが交付決定となった。

共同ホームはやぶさ	体制強化 I	1,150,000円
共同ホームさらさ	体制強化 I	1,150,000円
共同ホーム一歩	体制強化 I・II	2,739,000円

③父母会とのグループホーム懇談会

あさやけ作業所父母会とあさやけ風の作業所父母会からの要望もあり、2018年から年に1~2回グループホーム懇談会を行っている。毎回20名ほどの出席者があり、父母のホームに対する期待、要望の強さをあらためて確認させられている。

2019年12月の父母会の要望書の要望は次のとおりである。

- ・新規のグループホームの建設を希望します。
- ・重度の利用者が利用できるグループホームを希望します。
- ・必要な時は、いつでもホームで過ごせる体制を整えて下さい。(現在のホーム)
- ・ときわ会で入居希望者や個別の状況を把握して、先の見通しを立ててください。
- ・ときわ会にグループホーム専門の部署を作ってください。

<資料> ○ときわ会ホームの概要（2020年4月1日現在）

	サンライズ	つくしんぼ	はやぶさ	さらさ	こげら	一步
開設年	1988年	1992年	2014年	2017年	1995年	2001年
主たる対象者	精神	知的	知的	知的	知的	身体
入居者数	7人	5人	7人	6人	5人	10人
正規・準職員数	1人	1人	5人	4人	2人	5人
その他の職員	2人	1人	0人	3人	3人	14人
夜間支援の有無	無	無	有	有	無	有
建物所有形態	賃貸	賃貸	賃貸	法人所有	賃貸	賃貸
建物区分	一戸建て	一戸建て	一戸建て	一戸建て	アパート	一戸建て
業務委託	なし	ひまわり	ひまわり	ひまわり	ひまわり	ひまわり・あい

※食事づくり、入浴援助、掃除等についてNPO法人たすけあいグループひまわりにホームの業務を委託している。共同ホームつくしんぼ・こげらは世話人・生活支援員の業務も委託している。

VII 2019年度の研修・地域活動等の取り組み

(1) きょうされん40周年記念映画「星に語りて」の上映会

法人内に上映実行委員会を設け、精力的に上映会を行った。

主な上映会 なかまちテラス 4月10日～12日 3日間で小平市長含めて80人参加。

障害者の卒後と生活を考える会 6月20日

小平市の職員研修で上映。7月22日 80人規模。

アートフェスティバルの企画として上映会 7月19日

小平市障害者差別解消法啓発事業 映画上映会 12月21日 など

(2) あさやけアートフェスティバル2019の開催

開催日／7月17日（水）～7月21日（日）

会場／ルネこだいら展示室・CAZE CAFÉなかまち

展示数／251点 出品者数／123名

外部団体の出品／おだまき、あーともはなこ

来場者数／約600名（芳名帳記入者数510名）※なかまちの芳名帳記入者数70名

企画／個人に焦点を当てるクローズアップ、ワークショップ、アートトークなど

(3) 第38回あさやけサマースクール

期間／7月29日（月）～8月2日（金）

参加者／小金井特別支援学校4名、田無特別支援学校11名、小平市の特別支援学級4名、武蔵台学園1名、東京学芸大学附属特別支援学校1名 合計21名

スタッフ／武蔵美介護体験学生、親の会、特別支援学校・学級の教員・あさやけ職員

内容／仕事（縫製、紙すき、製菓、下請）レク活動（太鼓、ボッチャ、創作）川遊び

(4) KODAIRAわいわいバザール

昨年に続いて都立小平特別支援学校を会場にして開催した。

日時／10月13日（日）～14日（月） 会場／都立小平特別支援学校

台風19号の影響で1日目のバザーを中止し、2日目だけの開催になる。

決算／売上1,369,742円、支出1,079,575円 差引収益290,167円（昨年度920,777円）

模擬店売上報告 1,660,940円（昨年度2,366,177円）

- (5) 小平市精神障がい者理解促進研修・啓発事業の事業を受託して、企画・運営を担う
ココロがしんどなる前に～だれでもだれかのサポーター～

開催日／12月18日（水）～22日（日）

会場／ルネこだいら展示室 CAZE CAFÉなかまち

内容／ふるすあるは「チアキ」絵画展、絵本朗読会、ギャラリートークなど

参加者約500名

- (6) 2019年社会福祉法人ときわ会実践交流会の開催

日時／12月14日（土）午前10時～午後16時

会場／小平元気村おがわ東会議室第一会議室

テーマ 「障害のある人の意思決定支援を考える」

実践報告 あさやけ風の作業所、あさやけ鷹の台作業所、あさやけ第二作業所
共同ホーム一步、あさやけ作業所

アドバイザー 立正大学社会福祉学部社会福祉学科准教授 児嶋芳郎 氏

※実践交流会終了後、新施設建設委員会より経過報告